

様式第10号(第6条関係)



平成30年12月13日

南相馬市議会議長

会派名 無会派

代表者名 岡崎 義典



平成30年度政務活動費収支報告書

南相馬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり、平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

平成30年度政務活動費収支報告書

会派名 無党派
岡崎 義典

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	120,000-	
預 金 利 子	0-	
会 派 負 担 金	111,592-	
合 計	231,592-	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費	24,920-	ショッピングリハビリのための調査研究
研修費		
広報費	199,328-	市政報告 新聞折込、印刷代
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	7,344-	書籍
人件費		
事務所費		
合 計	231,592-	

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。
2 会計帳簿の写し及び領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

3 残金

0 円


平成30年度 政務活動費 会計帳簿 会派名 無会派 岡崎 義典

年月日	適用	収入	支出	残高	備考
30 4	4 資料購入費		2,052	(2,052)	まちの病院がなくなる！？ー地域医療の崩壊と再生 伊関友伸
30 4	15 資料購入費		2,808	(4,860)	「復興」が奪う地域の未来ー東日本大震災・原発事故の検証と提言 山下祐介
30 5	1 政務活動費	120,000		115,140	
30 8	1 調査研究費		24,920	90,220	ショッピングリハビリについての調査研究(埼玉県蓮田市)
30 9	18 広報費		65,230	24,990	市政報告印刷代 19,000部
30 9	25 広報費		30,672	(5,682)	藤原新聞店 チラシ折り込み料
30 9	25 広報費		11,664	(17,346)	長富新聞店 チラシ折り込み料
30 9	25 広報費		11,232	(28,578)	石倉新聞店 チラシ折り込み料
30 9	25 広報費		486	(29,064)	鈴木新聞舗 チラシ折り込み料
30 9	25 広報費		2,721	(31,785)	浪江新聞販売センター チラシ折り込み料
30 9	25 広報費		12,900	(44,685)	鹿島新聞販売センター チラシ折り込み料
30 11	3 広報費		34,765	(79,450)	市政報告印刷代 17,000部
30 11	7 広報費		9,700	(89,150)	鹿島新聞販売センター チラシ折り込み料
30 11	7 広報費		8,424	(97,574)	石倉新聞店 チラシ折り込み料
30 11	7 広報費		8,748	(106,322)	長富新聞店 チラシ折り込み料
30 11	7 広報費		2,300	(108,622)	浪江新聞販売センター チラシ折り込み料
30 11	21 資料購入費		2,484	(108,806)	新復興論 小松理虔
30 11	24 広報費		486	(109,108)	鈴木新聞舗 チラシ折り込み料
合計		120,000	231,592	(111,592)	

政務活動費 旅費領収明細表

無会派 岡崎義典

(単位 円)

支出内容 平成30年8月1日 ショッピングリハビリについての調査研究(埼玉県蓮田市)							
氏名	旅費内訳		その他	合計	受領印	摘要	領収書No.等
	運賃等	宿泊料					
岡崎義典	23,240	0		23,240		鉄道運賃 11,620円×往復は、南相馬市職員等の旅費に関する条例・規則に基づき定額支給	
(駐車場代)			600	600		8/1 領収書あり(原ノ町駅前駐車場利用)	領収書No.1
(手土産代)			1,080	1,080		8/1 領収書あり	領収書No.2
計	23,240	0	1,680	24,920			

領収書等添付用紙

(単位:円)

<p>支出項目</p>	<p> <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 </p>
<p>支出内容</p>	<p>研修視察(平成30年8月1日 埼玉県蓮田市)に係る駐車場代</p>
<p>支出月日</p>	<p>平成30年8月1日</p>
<p>支出額</p>	<p>600円</p>

領収書 No. 1

埼玉県蓮田市出納員

01 領収証

2018年 ・・209№

08月01日 20:43 納

08月01日 07:57 入

駐車料金 A・・・600円

入金額 ・・・・600円

釣 ・・・・0円

現金領収額・・・・600円

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	研修視察(平成30年8月1日 埼玉県蓮田市)に係る手土産代	
支出月日	平成30年8月1日	
支出額	1,080円	

領収書 No. 2

おみやげ処

JR東日本東北総合サービス(株)

仙台6号店
TEL 022-716-5751

2018年 8月 1日(水) 9:27 No:2135

4989902011214
0901家伝ゆべし10個入内 ¥1,080

小計	¥1,080
内税対象額	¥1,080
(消費税等内税)	¥80
合計	¥1,080
(内消費税等)	¥80

お預り	¥1,100
お釣り	¥20



責No:00000001:責任者1
取引No7346 1点買

領収書等添付用紙

(単位:円)

<p>支出項目</p>	<p> <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 </p>
<p>支出内容</p>	<p>参考図書代</p>
<p>支出月日</p>	<p>平成30年4月4日・15日、11月21日</p>
<p>支出額</p>	<p>7,344円</p>
<p style="text-align: center;">別紙 領収書 No. 1~3 のとおり</p>	

amazon.co.jp

注文番号249-7849060-1827831の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2018年11月21日
注文日: 2018年4月3日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-7849060-1827831
ご請求額: ¥ 2,052

岡崎 義典 様

2018年4月4日に発送済み

注文商品

1点 まちの病院がなくなる!?—地域医療の崩壊と再生, 友伸, 伊関
販売: Amazon Japan G.K.

価格
¥ 2,052

コンディション: 新品

お届け先住所:

岡崎 義典
979-2113
福島県 南相馬市小高区関場
一丁目65番地の5

商品の小計: ¥ 2,052
配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 2,052

配送方法:

お急ぎ便

この配送分のご請求額: ¥ 2,052

支払い情報

支払い方法:

カード番号の一部: 1006

商品の小計: ¥ 2,052
配送料・手数料: ¥ 0

請求先住所:

岡崎 義典
979-2113
福島県 南相馬市小高区関場
一丁目65番地の5

注文合計: ¥ 2,052

ご請求額: ¥ 2,052

クレジットカードへの請求

(下4けたが1006): 2018年4月4日: ¥ 2,052

注文の状況を確認するには、[注文内容](#)をご覧ください。

[利用規約](#) | [プライバシー規約](#) ©1996-2017, Amazon.com, Inc. and its affiliates

amazon.co.jp

注文番号249-3354463-4170203の領収書(再発行)
このページを印刷してご利用ください。

再発行日: 2018年11月21日
注文日: 2018年4月14日
Amazon.co.jp 注文番号: 249-3354463-4170203
ご請求額: ¥ 2,808

岡崎 義典 様

2018年4月15日に発送済み

注文商品

1点 「復興」が奪う地域の未来——東日本大震災・原発事故の検証と提言, 山下 祐介
販売: Amazon Japan G.K.

価格
¥ 2,808

コンディション: 新品

お届け先住所:

岡崎 義典
979-2113
福島県 南相馬市小高区関場
一丁目65番地の5

商品の小計: ¥ 2,808
配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 2,808

配送方法:
お急ぎ便

この配送分のご請求額: ¥ 2,808

支払い情報

支払い方法:

カード番号の一部: 1006

商品の小計: ¥ 2,808
配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 2,808

請求先住所:

岡崎 義典
979-2113
福島県 南相馬市小高区関場
一丁目65番地の5

ご請求額: ¥ 2,808

クレジットカードへの請求

下4けたが1006): 2018年4月15日: ¥ 2,808

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

利用規約 | プライバシー規約 ©1996-2017, Amazon.com, Inc. and its affiliates

amazon.co.jp

注文番号250-2333093-6047837の領収書(再発行)

このページを印刷してご利用ください。

再発行日: 2018年11月21日
 注文日: 2018年11月20日
 Amazon.co.jp 注文番号: 250-2333093-6047837
 ご請求額: ¥ 2,484

岡崎義典 様

2018年11月21日に発送済み

注文商品

1点 新復興論(ゲンロン叢書), 小松理彦
 販売: Amazon Japan G.K.

価格

¥ 2,484

コンディション: 新品

お届け先住所:

岡崎義典
 979-2113
 福島県 南相馬市小高区関場
 一丁目65番地の5

商品の小計: ¥ 2,484

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 2,484

配送方法:

お急ぎ便

この配送分のご請求額: ¥ 2,484

支払い情報

支払い方法:

■ | カード番号の一部: 1006

商品の小計: ¥ 2,484

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 2,484

請求先住所:

岡崎義典
 979-2113
 福島県 南相馬市小高区関場
 一丁目65番地の5

ご請求額: ¥ 2,484

クレジットカードへの請求

■ (下4けたが1006): 2018年11月21日: ¥ 2,484

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

[利用規約](#) | [プライバシー規約](#) ©1996-2017, Amazon.com, Inc. and its affiliates

領収書等添付用紙

(単位: 円)

<p>支出項目</p>	<p> <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 </p>
<p>支出内容</p>	<p>市政報告印刷・折込代</p>
<p>支出月日</p>	<p>平成30年9月18日・25日、11月3日、11月7日、 11月24日</p>
<p>支出額</p>	<p>199,328円</p>
<p style="text-align: center;">別紙 領収書No. 1 ~ 13 のとおり</p>	

領収書

2018年09月18日

岡崎義典 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントバック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 65,230円 (税込)

納品期日 2営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC17351120	品名：市政報告 A3 / 両面スミ1色 / コート90 / 19,000部 / 加工1：二つ折り 加工2：	1	65,230	65,230
合 計				65,230

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、
 印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領収書 No. 2

領 収 証

No. _____

岡崎 義典 様

2013年 9月 25日

★ 730672.-

但 于ラシ折込料にて
上記正に領収いたしました

〒975-0004
福島県南相馬市原町区旭町三丁目30番地
復興 藤原新聞店
代表取締役 藤原 広 幸

内 訳
税抜金額
消費税額(%)

TEL (0244) 22-2515
FAX (0244) 22-2550

GR1218

領収書 No. 3

領 収 証

岡崎 義典 様

No. _____

★ 711664.-

内 訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 于ラシ折込料 税込

30年 9月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

誠光新聞 原町南部サービスセンター
福島民友 有限会社 長富新聞店
日本経済 代表取締役 長富 文雄
〒975-0003 南相馬市原町区栄町2丁目72
TEL 23-3551

コクヨ ウケ-88

領収書 No. 4

領 収 証

岡崎 義典 様

No. _____

金額

711232.-

内 訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 于ラシ折込料 (712000 取 1/10)

30年 9月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

有限会社 石倉新聞店
代表取締役 宗形 幸子
〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町1丁目44番地
TEL 0244-24-3209
FAX 0244-24-3578

コクヨ ウケ-82

領 収 証

No. _____

岡崎義典 様

30年 9月25日

★ ¥486-

但 折込料

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

福島県双葉郡浪江町大字権現堂字反町7
有限会社 鈴木新聞舗
代表取締役 鈴木裕次郎
TEL0240-35-2032 FAX0240-34-4510



領 収 証

岡崎義典 様 30年 9月25日

領 収 金 額 ¥ 2,721

収 入
印 紙

上記の金額正に領収いたしました。

内 訳	品 目	数 量	単 価	金 額
<input checked="" type="checkbox"/>	チラシ折込料			
<input type="checkbox"/>	新聞購読料	720	35	2,520
	消 費 税			201

係 印

毎日新聞・福島民報・スポニチ・日本経済新聞・産経新聞・サンスポ・河北新報

(株) 浪江新聞販売センター

〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字上流町11の3
TEL (0240) 25-8580 FAX (0240) 25-8581

(株) 浪江新聞販売センター小高店

〒979-2111 福島県南相馬市小高区仲町1丁目115
TEL (0244) 32-0323 FAX (0244) 32-0132

代表取締役 林 富士雄

領 収 証

岡崎義典 様

No. _____

★ ¥12,900-

内 訳 3,000円
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

但 9/26 折込チラシ代 ¥12
2018年 9月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

〒979-2305 福島県南相馬市鹿島区鹿島字町121
有限会社 鹿島新聞販売センター
代表取締役 原田 俱糸
TEL0244-46-1136 FAX0244-46-2025

領収書

2018年11月03日

岡崎義典 様

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。
 下記の金額正に領収いたしました。
 何卒よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社プリントパック

〒617-0003

京都府向日市森本町野田3-1

TEL 0120-977-920

FAX 075-935-6890



お支払条件 クレジットカード

納品場所 ご指定場所

御請求金額 34,765円 (税込)

納品期日 1営業日

ご注文番号	内 容	数量	単 価	金 額
PAC17810766	品名：市政報告11月 A4 / 両面スミ1色 / コート90 / 17,000部 / 加工1：トンボ仕上がり断裁 (ご注文サイズでお納め) 加工2：	1	34,765	34,765
合 計				34,765

特記事項

※クレジットカード決済の場合には、金銭または有価証券の受領事実がありませんので、表題が「領収書」となっていますが、

印紙税法基本通達第17号の1文書には該当しません。

※5万円を超えていても収入印紙は貼付されません。

領 収 証

岡崎義典

様

No. _____

★ ¥ 9,700

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 折込 3000 部 11/9 日
30 年 11 月 7 日 上記正に領収いたしました



〒979-2335
福島県南相馬市鹿島区鹿島字町121
有限会社 鹿島新聞販売センター
TEL0244-46-1136 FAX0244-46-2025

コクヨ ウケ-98

領 収 証

岡崎義典

様

No. 15

金額

¥ 8,424

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 折込料として (2600部 11/9 日)
30 年 11 月 7 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

有限会社 石倉新聞店
代表取締役 宗形幸子
〒975-0008 福島県南相馬市原町区本町1丁目44番地
TEL 0244-24-3289
FAX 0244-24-3578



コクヨ ウケ-92

領 収 証

岡崎義典

様

No. _____

★ ¥ 8,748.-

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 折込料 税込
30 年 11 月 7 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

販売新聞 原町南部サービスセンター
福島民友 有限会社 長富新聞店
日本経済 代表取締役 長富文雄
〒975-0003 南相馬市原町区栄町2丁目72
TEL 23-3551



コクヨ ウケ-98

領収書No.12

領収証

岡崎 義典 様 30年11月7日

領収金額	¥ 2,300
------	---------

上記の金額正に領収いたしました。

収入
印紙

内 訳	品 目	数 量	単 価	金 額
<input checked="" type="checkbox"/>	チラシ折込料	710	3	2,130
<input type="checkbox"/>	新聞購読料			
	消費税			170 → 300

係 印

毎日新聞・福島民報・スポニチ・日本経済新聞・産経新聞・サンスポ・河北新報

株 浪江新聞販売センター

〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字上棟町11の3
TEL (0240) 25-8580 FAX (0240) 25-8581

株 浪江新聞販売センター小高店

〒979-2111 福島県南相馬市小高区仲町1丁目115
TEL (0244) 32-0323 FAX (0244) 32-0132

代表取締役 林

富士雄



領収書No.13

領 収 証

No. _____

岡崎 義典 様

30年11月24日

★ ¥486-

但 振込料

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

福島県双葉郡浪江町大字権現堂字反町7

有限会社 鈴木新聞舗

代表取締役 鈴木裕次郎

TEL0240-35-2032 FAX0240-34-4510



岡崎義典 市政報告



4年間で12回の一般質問を行ってきました。
提案が反映されたものについて掲載します。

平成27年6月定例会

概要 移住者推進のため、希望者にワンストップで対応できるよう専門の担当部署を設置するよう提案した。

質 移住希望者が疑問に思うことに対して、きめ細やかに対応できるワンストップの窓口設置が必要となると考える。担当部署の一本化を図る考えはないか。

答 窓口のワンストップ化は必要。来年度の機構改革に向けて十分検討はしていきたい。

成果 → 平成29年度から被災者支援・定住推進課・移住定住推進係が設置

平成27年12月定例会

概要 震災後、市民活動団体が増えている状況にあることから南相馬市市民活動サポートセンターの体制強化を提案した。

質 市民活動団体は明らかに増えているが、その人員や予算は変わらない。体制として十分か。

答 震災以降、市外からの人材の流入や新たな団体の設立などにより市民活動団体の活動領域が広がっている。支援が十分に行えるよう運営体制の充実について検討していきたい。

成果 → 平成28年度から補助金額が増額となり体制が強化された

平成29年3月定例会

概要 幼稚園保育園無償化を実施して以降、待機児童が大幅に増えている状況を踏まえ、鳥取県で実施している在宅育児手当を提案した。

質 鳥取県において1歳未満のお子さんを持ち、保育所に預けずに家庭で育児する世帯に給付金を支給する在宅育児手当がされるが、このように働きたい人が働くことができ、自身が育てたい人は育てることのできる環境づくりが必要ではないか。

答 先行している自治体の事例などをよく研究して取り組みを考えていきたい。

成果 → 門馬市長の市長選挙における選挙公約にあったことで、平成30年10月から実施

平成27年3月定例会

概要 交通事故件数が増えていることを指摘し、震災以降計画が途切れていた南相馬市交通安全計画を早急に策定することを求めた。

質 市内の交通事故件数が増加傾向にあることや交通環境が大きく変化していることから交通安全計画を策定すべきと考えるが。

答 復興事業等の本格化に伴い交通環境が大きく変化し、減少傾向にあった交通事故件数も増加傾向に転じており、交通事故防止が喫緊の課題であると捉えている。

成果 → 平成28年1月に第9次南相馬市交通安全計画策定

概要 市のさまざまな計画についてパブリックコメントにかける時期が重なっていたことを指摘し、市民の声をしっかりと反映させるためパブリックコメント手続き条例の制定を求めた。

質 1月に実施されたパブリックコメントは、同時に5つの計画の意見を募集するものであった。復興に向けた過程に多くの市民が関わることは、非常に重要な意味を持つ。もう一歩踏み込んだ形で市民の意見を取り入れる取り組みをしていく考えがあるか。

答 パブリックコメントは市民の皆様の意見、提言等を踏まえて、これからの南相馬市の施策に反映をさせる一つの手法。総合的に考えながら、今後とも協議を重ねながらいいものにしていくと考えている。

のちに政務活動の中でパブリックコメント手続き条例の素案を執行部に提出し、市で提案しない場合、議員提出議案を提案する旨を伝える。

成果 → 平成27年9月パブリックコメント手続条例制定

発行人 南相馬市議会議員 岡崎義典
住所 〒979-2113 南相馬市小高区関場1-65-5 電話 090-2635-4494

平成29年9月定例会

概要

公営住宅から公営住宅の転居を原則認めていなかったが、小高区以外の災害公営住宅に入居した小高区民が、小高区の災害公営住宅や市営住宅に転居できるよう提案した。

質

市営住宅に入居中でも家族構成の変化等の困窮要件が発生し、新たな市営住宅が必要となった場合、事前に住宅に困窮していることを明らかにする手続きをすることで申し込みを可能としている自治体があるが本市の状況は。

質

震災と原発事故によって住居を点々としなければならなかった方も大勢おり、個人の事情を参酌するという部分は非常に大切。では、なぜ災害公営住宅から災害公営住宅の転居ができないのか。

質

鹿島と原町災害公営住宅ができたのが平成26年3月から順次完成。そのころ、20キロメートル圏内は避難指示が出ていた。小高区の災害公営住宅が完成したのは最も早いもので平成28年3月、避難指示が解除されたのが同年7月12日。ましてや小高区の市営住宅は入居率も低く、申し込みもあまりない。そのようなことを踏まえ、今後どのように対応していくのか。

答

「住宅の困窮状況」「所得状況」「税の納付状況」「家族構成」など、入居を希望する方それぞれの事情を聞き取り、事前に住宅の困窮理由が明らかになれば、新たな住宅の申し込みもできる。

答

災害公営住宅は、災害救助法等々にのっとり、被災地からの永住ということに鑑みた住宅。そういう観点から現在、災害公営住宅から災害公営住宅に移転することは許可はしていない状況。

答

現在、市営住宅の小高区においては、空き戸数がある状況。避難指示が解除された区域に戻りたい、避難指示が解除された区域で居住しながら復興に頑張りたいという方も多しと考えることから、再度入居申し込みについて受け付けるような形で進める。

平成29年3月定例会

概要

民間保育事業者から提案いただいた待機児童の順番がわかるようにする取り組みを提案した。

質

自身が待機している中で優先順位として何番目なのかわかるようになることで、次に向けて決めることができる。入所保留通知を送る際に、順番がわかるようなサービスの提供をすべきと考えるが。

平成29年9月定例会で再び質問

質

3月定例会の答弁で、研究を進めていきたいという答弁だったが検討状況は。

答

待機児童の順番がわかるサイトの開設については、個人情報やセキュリティ管理面から実施は難しいと考えるものの、保護者に対して待機順番をお知らせすることについては、実施の手法を検討する。

成果

問い合わせがあった際、その時点での順番を伝えるようになる

概要

放課後児童クラブにおいても待機児童が発生している状況を指摘し、放課後児童支援員の認定資格研修を南相馬市で実施することを提案した。

質

放課後児童支援員の増員に向けた認定資格研修は、現在県内4カ所で開催、福島、郡山、いわきのみ。東日本大震災と原発事故により、若い世代がいなくなってしまったからこそ積極的に相双地区での開催を行っていくべきではないか。

答

相双地域において、特に南相馬市において研修会場を開設するよう、県に働きかける。

成果

即実施

成果

平成30年度から南相馬市にて実施

平成30年9月定例会での一般質問（※会議録ができていないので答弁の記載は差し控えます）

大項目1 本市の医療環境について

中項目（1）医師の育成について

小項目①若い医師にとって魅力ある病院とは

小項目②市立病院のセールスポイントについて

小項目③専門医制度における指導医取得の推進について

中項目（2）市立病院の立ち位置について

小項目①民間病院とのすみわけについて

小項目②市立総合病院の今後の在り方について

【質問の趣旨】

市立病院はどのような病院でどうあるべきなのか、また、その理念についての問題提起。

大項目2 南相馬市消防団について

中項目（1）消防団活動の推進について

小項目①南相馬市消防団の定員について

小項目②小高区団の所属人数について

小項目③小高区団の人員確保について

小項目④消防団協力事業所に対する市の支援策について

【質問の趣旨】

南相馬市消防団小高区団の現状に対する市の認識と人員確保案の提案。

大項目3 本市の20km圏内の産業再生について

中項目（1）被災事業者の現状把握について

小項目①現状把握の進捗状況について

小項目②事業継続の意思確認について

中項目（2）営業・営業損害賠償について

小項目①営業・営業損害賠償の件数について

小項目②20km圏内の事業者の支援策について

【質問の趣旨】

20km圏内の事業所への市の認識と、営業継続に対する支援策について市の考えを伺ったもの。

大項目4 馬事文化の継承について

中項目（1）馬を飼育する環境づくりについて

中項目（2）雲雀ヶ原祭場場の整備について

小項目①照明器具の設置について

小項目②観覧席の整備について

【質問の趣旨】

馬を飼いやすい環境、ならびに雲雀ヶ原祭場場の整備に対する市の考えと財源確保の方法を提案。

※詳細な議論については、12月ごろ南相馬市議会会議録検索システムに掲載されます。

大項目5 レクリエーション施設の整備について

中項目（1）村上海岸のキャンプ場の整備について

【質問の趣旨】

小高への集客のため、震災後再開されていないキャンプ場を整備する考えがあるか伺うもの。

南相馬市議会

検索